



喜舎場盛也 (喜舎場盛也)

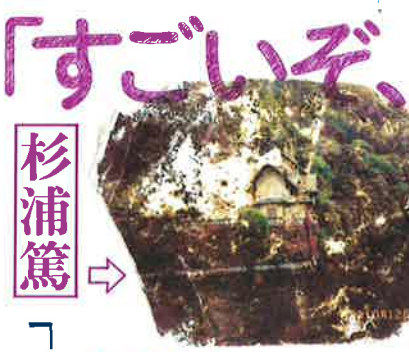
「すごいぞ、これは！」



川上建次 (天野一夫 豊田市美術館)

「刘谷智恵」

(大内郁 美エミーション)



杉浦篤

「すごいぞ、これは！」

「すごいぞ、これは！」



前田諒太郎 (服部正 甲南大学)



しろ (塩田純一 新潟市美術館)

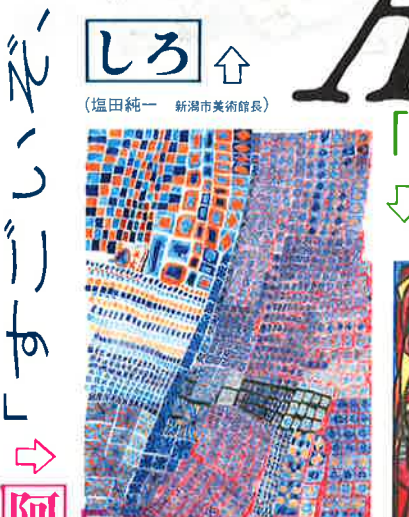
「すごいぞ、これは！」



伊藤輝政 (柳野展正 納の津ミュージアム)



藤岡祐機 (保坂健二郎 兼京国立近代美術館)



阿部恵子 (近藤由紀 国際芸術センター青森)

「すごいぞ、これは！」



本田雅啓 (渋谷拓 埼玉県立近代美術館)



西脇直毅 (建島智 埼玉県立近代美術館)

「すごいぞ、これは！」

文化庁 平成27年度 戦略的芸術文化創造推進事業

すごいぞ、これは！

2015年11月14日(土)~12月25日(金)

開館時間：午前9時45分~午後5時(入場は午後4時半まで) 休館日：月曜日(月曜祝日の場合は翌火曜休館) 観覧料：一般500円(400円)、高大生350円(280円) ()内は20名以上の団体料金。 ※中学生以下は無料です ※障がい者手帳をお持ちの方は、当日窓口でご提示いただくとご本人と付き添いの方1名が無料になります ※65歳以上の方は当日料金が400円(団体320円)になります。敬老手帳など年齢のわかるものをご提示ください。 主催：文化庁、心播さぶるアート事業実行委員会、札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団) 後援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

札幌芸術の森 美術館 Sapporo Art Museum http://sapporo-art-museum.jp/



川上建次
(KAZMAX)
2006年
撮影: 怡土鉄夫



伊藤輝政
(三番星・桶川玉三郎丸)
2009年



阿部恵子
(タイトルなし)
撮影: 西川幸治



しろ
(タイトルなし)
撮影: 大谷一郎



刈谷智恵
(化粧ぐずれの花片(はな))



前田諒太郎
(無題一 空一)
2014年
写真提供: 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

文化庁 平成27年度戦略的芸術文化創造推進事業

すごいぞ、これは!



喜舎場盛也
(無題(漢字シリーズ))
2000年以前



西脇直毅
(素晴らしき人生)
2013年
撮影: 豊浦英明
courtesy: ギャラリー宮脇



田湯加那子
(タイトルなし)
2010年以降
撮影: 前澤良彰



藤岡祐機
(無題)(参考画像)
2006年頃
撮影: 大西暢夫
Photo courtesy:
ポードレス・アートミュージアム NO-MA



本田雅啓
(男性一世)
2014年 博多阪急蔵
写真提供: JOY倶楽部
アート部門 アトリエブラヴ



杉浦篤
(タイトルなし)

『わたし』をものがたる12名のアーティスト!

近年、障がいのある作家が制作した作品が日本でのみならず、世界でも大きな注目を集めています。ハンディキャップがあり、また専門の美術教育を受けていないにもかかわらず、「創りたいものを創りたいように創る」作家たちから、何物にも代えがたい魅力を放つ作品が現在どんどん生まれてきています。それらの作品は、思いもよらない視点のとりかたや素材の選択、繰り返し描かれるモチーフへの強いこだわり、奔放な想像力で見ると人を驚かせます。障がいがあるということは、アートに関して言うならば傑出した才能に恵まれているということでもあるのです。

この展覧会は、「文化庁 平成27年度戦略的芸術文化創造推進事業」として文化庁と、埼玉県立近代美術館に事務局を置く「心揺さぶるアート事業実行委員会」が実施するものです。平成26年度に実施した「障がい者の優れたアート作品」についての調査をもとに、全国の美術館学芸員や美術の専門家が「すごい」と推薦する12名のアーティストたちの作品が一堂に会します。

◎プレ・トーク

アール・ブリュットを専門とする美術館で知られる「鞆の津ミュージアム」のキュレーターをゲストに迎え、障がいのある作家が生み出す創作物をはじめアール・ブリュットの魅力を再発見! (参加無料)

講師: 榎野展正(鞆の津ミュージアム/キュレーター)

日時: 10月24日(土) 17:00~19:00

場所: 札幌市資料館2F SIAFプロジェクトルーム(中央区大通西13丁目)

協力: 創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

◎ギャラリー・トーク

社会福祉法人「かたるべの森」(上川郡当麻町)の創作担当者が、作品が生まれる現場や独自の展示活動について語ります。

講師: 菊地雅子(社会福祉法人当麻かたるべの森 かたるべの森美術館/創作活動担当)

日時: 12月13日(日) 14:00~15:00

場所: 札幌芸術の森美術館

料金: 無料(当日有効の観覧券が必要)

◎関連グッズ販売 ミュージアムショップ「ポレール」で障がいをもつ作家の作品にまつわるグッズを販売します。

○地下鉄・バスをご利用の場合ー地下鉄南北線「真駒内」駅のバス2番のりばから中央バス乗車、「芸術の森入口」下車(所要時間約14分、約15分間隔で運行)※2番のりば発のバスはすべて「芸術の森入口」に停まります。○お車をご利用の場合ー札幌中心部から国道453号線を支笏湖方面に南下(約30分)※駐車場(650台収容)は1車向1回につき普通車500円、大型車1,200円※6枚綴りのお得な駐車回数券(1,000円)を駐車場料金所に販売しています。

◎ギャラリー・ツアー

本展を担当する学芸員が展覧会のみどころをご紹介します。

日時: 11月22日(日)、23日(月・祝)、12月18日(金)、

各回とも13:30から30分程度

場所: 札幌芸術の森美術館 展示室内

料金: 無料(当日有効の観覧券が必要)

◎ワークショップ

いろいろな種類のヒモを使ってオリジナルの立体物を作ろう! 芯となる構造体にヒモを巻いたり、結んだり、くっつけたり。どんな形になるのかはあなた次第!

日時: 12月20日(日) 10:30~16:30

場所: 札幌芸術の森美術館

講師: 札幌市立大学あそびlab! オヘソ

料金: 無料(当日有効の観覧券が必要)



札幌市南区芸術の森2丁目75番地

TEL.(011)591-0090

www.facebook.com/sapporoartmuseum twitter.com/mshop_managers